

岩和田と白浜の海女文化

絵と文・熱田親憲 題字・熱田秦華

紀伊・房総

くろしお物語

◇15◇

勇ましく舟に乗る裸 アワビを獲る海女の華
の漁師に対し、潜って やぐ風物詩は、子供の
岩和

ころから見慣れたシーの歴史民俗資料館に尋ねると、2011年度「海女の深夜泳」のさの調査で海女の人数は全国で2174人、文化のシンボルと言えよう。機会があれば是非見たいと思ひ、今年7月を楽しみにしていたが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、残念ながら照大神にアワビ、サザエを献上した海女お祭り、村の風物詩の主役となった。松明は野島崎の高山に鎮座している。潜水漁業はメンの漁師との悲恋物語として「岩和田の大海女」が言い伝えられており、岩和田の海女の豊穣を祈り、海の



岩和田白浜 海女まつり



力強さ新たに敬意

スタイルは磯パンツに上半身は裸。鮑獲りの時は舟で沖合に出て、舵子のもとで潜る。潜るときはネルの下着の上に緋の褌袴を付けて、船に戻ると裸になって松のたき火を囲んで暖を取るといふ。一方、千葉県南房総市白浜町では毎年7月にイベントとして海女まつりが行われている。海女さん約100名が松明を持って泳ぐ。資料によると、10